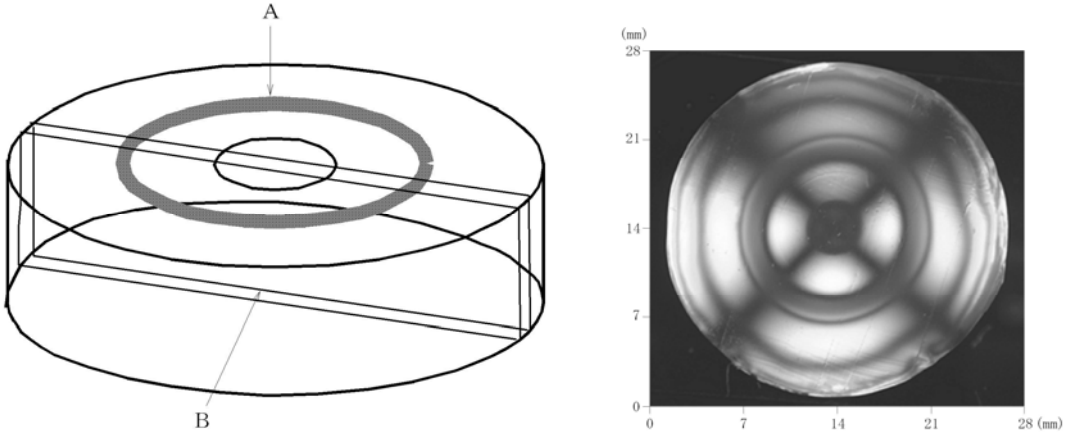
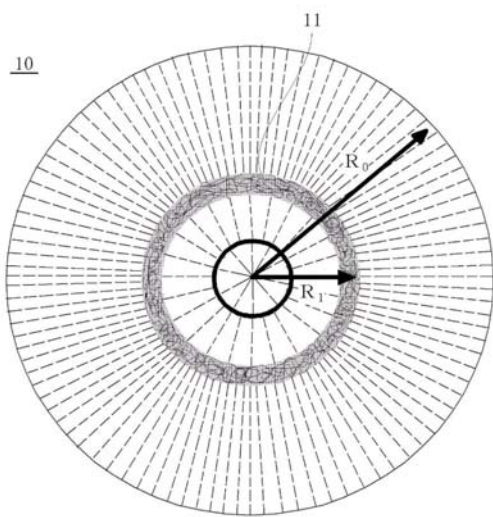


発明の名称	カードランからなる液晶ゲル及びその製造方法(特許第 4110255 号)	
学内発明者	土橋 敏明(理工学府) 山本 隆夫(理工学府) 他	
技術分野	光学素子、ドラッグデリバリーシステム	IP17-035
発明の概要	カードラン分子自体がゲル化機能と液晶形成機能を併せ持つとともに、人体に害を及ぼさず生分解性を有し、光学的にユニークな特性を有するカードランからなる液晶ゲルを提供する。	
説明図	 <p>【左図】得られた円柱状ゲルの切断斜視図。 【右図】図2の方向Aからクロスニコルの下で観察した切断後の円柱状ゲル。</p>	
ポイント	本発明の液晶ゲルは、その光学的特性から光レンズとして、また内部構造と生分解性からはドラッグデリバリーシステム材料など、異なった特性を持つ材料として利用できる	

発明の名称	カードランからなる液晶ゲルの製造方法(特許第 4238370 号)	
学内発明者	土橋 敏明(理工学府) 山本 隆夫(理工学府) 他	
技術分野	光学素子、ドラッグデリバリーシステム	IP17-002
発明の概要	カードラン分子自体がゲル化機能と液晶形成機能を併せ持つとともに、人体に害を及ぼさず生分解性を有し、生成した液晶ゲルの複屈折率、ゲル強度を制御し得るカードランからなる液晶ゲルの製造方法	
説明図		<p>本発明の円柱状液晶ゲルを模式的に示す断面図。</p> <p>10:円柱状液晶ゲル 11:アモルファス層</p>
ポイント	本発明の液晶ゲルは、複屈折率を有するため、円柱状液晶ゲルの場合、これをスライスすれば偏光レンズに利用できる。また、球状液晶ゲルの場合、内部構造と生分解性からはドラッグデリバリーシステム材料など、異なった特性を持つ材料として利用できる。	